

[通常機体] 記号 M 「Z-MSV」

II (ゼツツウ)

機体名	—II	画像
型式番号	MSZ-008	
英語名		
所属	エウーゴ	
パイロット	ケイ・キラシマ	
装甲材質	ガンダリウム合金	
装備	ビームサーベル×2 メガビームライフル	
作品名	Z-MSV	
参考書籍	機動戦士ガンダムZZ外伝 ジオンの幻陽	

内容

「Zプロジェクト」に基づいて開発されたZガンダムの発展型として企画された機体である。先行して開発されていたMSA-005 メタスの構造などを採り入れ、Zガンダムの複雑な変形機構を単純化し、生産性や操縦性を向上させている。

MA形態時は空間戦闘機としての運用を想定しており、加速性などは当時の標準的なMSのそれを圧倒する。

さらに、専用装備のメガビーム・ライフルは、MA形態時に機体各部のジェネレーターと直結する構造となっており、十分なチャージを行えば、ハイパーメガランチャーなどに匹敵する威力を発揮するなど、コストパフォーマンスの点でも高く評価されていた。

スペック的には良好で、量産に際して問題も少なかったが、当時のエウーゴの強い要望によってMSZ-010ZZガンダムの開発が優先されたため、プランそのものが廃案となり、試作機数機残したまま、量産化されることはなかった。

機動戦士ガンダムZZ外伝 ジオンの幻陽

キラシマ突撃中隊長ケイ・キラシマが搭乗。アクシズ侵攻作戦に合わせて、ビーム攪乱幕搭載ミサイルと、実弾装備(クレイ・バズーカ×2)が搭載されている。

備考

SDガンダムCLUB) MSZ-008 Z 2 試作1機

スペック

項目	内容
全高	
頭頂高	18.3m
全長	
本体重量	31.1t
全備重量	69.7t

ジェネレーター出力	2130kW
スラスタ-推力	114300kg
センサ有効半径	14000m